



2011/05/06

TWS hongo

## TWS-Emerging 2011〈前期〉

156/157/158/159 | 2011/6/4 土 - 6/26 日

160/161/162/163 | 2011/7/2 土 - 7/24 日

トーキョーワンダーサイト本郷

### 参加アーティスト

156 金子良 / のびアニキ | Ryo Kaneko / NOBI-ANIKI | のびアニキのすこし・ふしぎな日々

157 Takiguchi | クリスタル

158 宮田智加子 | Chikako Miyata | 増殖ストーリー

159 鈴木紗也香 | Sayaka Suzuki | another scenery - 半透明の薄い膜と耳障りな沈黙達 -

160 安藤 充 | Mitsuru Ando | Nature Algorithm

161 長沼基樹 | Motoki Naganuma | ものさしの上の景色

162 辻 孝文 | Takafumi Tsuji | 夢の話 - Yumeno hanashi

163 森田佳奈 | Kana Morita | gardens



金子良 / のびアニキ | Ryo Kaneko / NOBI-ANIKI  
〈新しい道具たち〉2010、写真



## 企画概要

「TWS-Emerging」とは

2001年の開館以来トーキョーワンダーサイト (TWS) は、様々な分野の若手支援、育成のプログラムを行ってきました。そのひとつであるTWS-Emergingは、東京都主催の公募展「トーキョーワンダーウォール (TWW)」と連携したプログラムです。毎年TWWでは1000名を超える応募者の中から100名の入選者が選ばれ東京都現代美術館で展示を行います。さらにその中から12名の入賞者が東京都庁3階の空中歩廊というパブリックな場所に展示する機会を得ます。TWS-Emergingは、この100名の入選者の中からTWSでの展示希望者を募り、審査を経て選出された作家をTWS本郷にて展示するものです。本年度は20名が選ばれ、4名ずつ順に紹介していきます。選ばれた作家たちには個展の開催にとどまらず、TWSでの様々なイベントやワークショップへ参加することを促す他、展覧会後は、TWS渋谷での展示 (TEAM) やTWS青山：クリエイター・イン・レジデンスを拠点にした海外レジデンスとの交換プログラムへの派遣なども視野に入れ、各作家の活動をさらに広げることを目的とした支援を行っています。

## 開催概要

- 会期 2011年6月4日 (土)～6月26日 (日) 156 のびアニキ | 金子良 / 157 Takiguchi / 158 宮田智加子 / 159 鈴木紗也香  
2011年7月2日 (土)～7月24日 (日) 160 安藤充 / 161 長沼基樹 / 162 辻孝文 / 163 森田佳奈
- 会場 トーキョーワンダーサイト本郷
- 開館時間 11:00～19:00 (最終入場は30分前まで)  
※閉館時間はやむを得ず変更される場合がございます。予めご了承ください。
- 休館日 月曜日 (祝日の場合は翌火曜日)
- 入場料 無料
- イベント 各展覧会の初日に出展作家によるアーティストトークを予定しております。キュレーターやライターなどのクリティックをゲストにトークを展開する予定です。  
2011年6月4日 (土) 14:30～16:30 坂口千秋 (美術ライター)  
2011年7月2日 (土) ※詳細はウェブサイトにて発表いたします。
- 交流会 2011年6月4日 (土)、7月2日 (土) ※詳細はウェブサイトにて発表いたします。
- 主催 公益財団法人東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト
- 展覧会後期会期 2011年8月6日 (土)～8月28日 (日)  
2011年9月3日 (土)～9月25日 (日)  
2011年10月1日 (土)～10月23日 (日)

## 会場案内

トーキョーワンダーサイト本郷

〒113-0033 東京都文京区本郷2-4-16

TEL: 03-5689-5331

FAX: 03-5689-7501

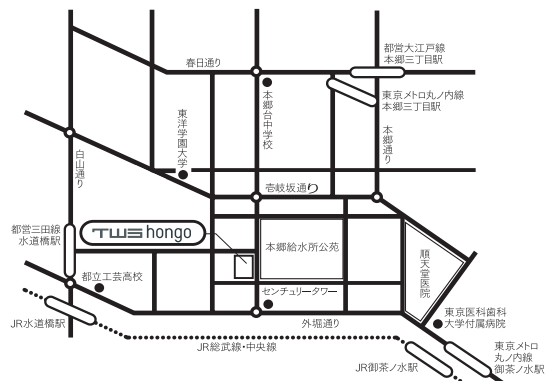
■ 交通案内: 御茶ノ水駅・水道橋駅 (JR総武線)、

水道橋駅 (都営地下鉄三田線)、

御茶ノ水駅・本郷三丁目駅 (東京メトロ丸ノ内線)、

本郷三丁目駅 (都営地下鉄大江戸線) 各駅より徒歩7分

駐車場はございませんので、お車のご来館はご遠慮下さい。



## アーティスト紹介 | 2011/6/4-6/26

## 156 金子良/のびアニキ | Ryo Kaneko / NOBI-ANIKI

- 1980年 岩手県生まれ  
 2006年 彩都 IMI 大学院スクール現代美術講座 修了  
 〈主な展覧会〉  
 2010年 「キタカガヤニューピア」コーポ北加賀屋、大阪  
 2010年 「芸術散歩」六甲山、兵庫  
 2010年 「Sense of Reality—僕らの世界のつくり方—」市原市  
 水と彫刻の丘、千葉  
 2010年 「メタモルフォーゼ」高松市美術館、香川  
 2009年 「TWIST AND SHOUT」BACC、タイ  
 2009年 「水都大阪2009」中之島、大阪  
 2004年 個展「らぶ?まっす」IMI Exhibition wall、大阪

## 出品作品について

ぼくは盛岡出身です。盛岡では震度5強の地震が2度ありました。幸いなことに、わが家は被害ありませんでしたが、わが家はまだまだうまく話せていません。

本展は、地震が起こったあとの、わが家のはなしです。



〈アラウンド運動 マウンテン運動〉2011、日用品、体

## 157 Takiguchi

- 2009年 瀧将仁と溝口昇により結成  
 〈主な展覧会〉  
 2010年 個展「LOVERS」新宿眼科画廊、東京  
 2010年 個展「トーキョーワンダーウォール2010都庁」東京都庁、東京  
 2010年 「エマーシング・ディレクターズ・アートフェア ウルトラ003」スライラル、東京  
 2010年 「ART AND PHOTO EXHIBITION」新宿眼科画廊、東京  
 2010年 「俺のモノリザ展」東京藝術大学、東京

## 出品作品について

「それらしさ」を無意識的に想起させるような固定観念を極端にそぎ落とし、純粋な要素だけをじっくりと抽出する。そうして残ったものを選択し、ちりばめてゆく。象徴としての束縛を逃れて生命を吹き込まれた事物は、核だけを残して新たな図像へと変容されてゆく。

我々は、そういったイメージの操作に興味を持ち、探求し続けるのである。



〈BIG BOY〉2010、アクリル絵具、鉛筆、木炭紙 (MBM)

## 158 宮田智加子 | Chikako Miyata

- 1976年 富山県生まれ  
 1999年 成安造形大学大学造形学部デザイン学科イラストレーションコース卒業  
 2002年 カリフォルニアカレッジアーツアンドクラフツ 芸術学部  
 ペインティング学科ペインティング/ドローイング専攻卒業  
 〈主な展覧会〉  
 2010年 「トーキョーワンダーウォール公募2010入選作品展」  
 東京都現代美術館、東京  
 2010年 「Other Painting」WILLIAMSBURG ART &  
 HISTORICAL CENTER, NY  
 2009年 「沖繩アートフェスティバル」浦添市美術館、沖縄  
 2009年 個展「one more time」フタバ画廊、東京  
 2008年 個展 フタバ画廊、東京  
 2008年 個展 Pepper's gallery、東京  
 2006年 「tone of color」gallery space factory、東京  
 2006年 「Drawing Exhibition」Pepper's gallery、東京

## 出品作品について

ライン1つじゃ弱々しく、とてもじゃないけど遊べない。あつめて、かきねて、ふくらませて、ずっとつけて、ラインはもっと強くなる。



〈アップリケ1〉2010、ミクストメディア

## 159 鈴木紗也香 | Sayaka Suzuki

- 1988年 ロンドン生まれ  
 2011年 多摩美術大学美術学部絵画学科油画専攻在籍  
 〈主な展覧会〉  
 2011年 「Emerging Artists 2011」ギャラリー-Q、東京  
 2011年 「The 3rd COREDO Art Women's Style」コト日本橋、東京  
 2010年 「YASUMARU」ギャラリー-色彩物語、東京  
 2010年 「Presentation & Exhibition 2010」アートコートギャラリー、大阪  
 2010年 「unknown possibility 04」新宿眼科画廊、東京  
 2010年 「トーキョーワンダーウォール公募2010入選作品展」  
 東京都現代美術館、東京  
 2010年 「ワンダーシード2010」トーキョーワンダーサイト渋谷、東京

## 出品作品について

私の作品のテーマは世界に内在する「内と外」である。フラットなのかそれともマールなのか。

私にとってアートとは究極に不自由な自身の精神に向き合わせるをえない、最大のツールである。



〈子供部屋から外を見る〉2010、油彩、アクリル、カンヴァス

## アーティスト紹介 | 2011/7/2-7/24

## 160 安藤 充 | Mitsuru Ando

1983年 神奈川県生まれ  
〈主な展覧会〉

- 2010年 個展「トーキョーワンダーウォール都庁2010」東京都庁、東京
- 2010年 「トーキョーワンダーウォール公募2010入選作品展」東京都現代美術館、東京
- 2010年 「千代田芸術祭3331アンデパンダン」アーツ千代田3331ギャラリー、東京
- 2009年 「第六回はるひ絵画リエンナーレ」清須市はるひ美術館、愛知
- 2008年 「GEISAI MUSEUM #2」東京ビックサイト、東京
- 2007年 「ワンダーシード2007」トーキョーワンダーサイト渋谷、東京
- 2005年 「GEISAI #7」東京ビックサイト、東京
- 2003年 「GEISAI #4」東京ビックサイト、東京

## 出品作品について

何かが生まれ、育ってゆく。それを紡ぎ出す遺伝子の糸が伸びてゆく時間の上で無数のリズムが刻まれ、重なる旋律が和音になり、その運行で自然が形作られてゆく。  
そこにある法則は、ひとつの音楽なのではないか？



《Nature Algorithm #2》2010、カンヴァス、油絵具、ミクストメディア

## 161 長沼基樹 | Motoki Naganuma

- 1977年 群馬県生まれ
- 2001年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科油絵コース卒業
- 2003年 武蔵野美術大学大学院造形研究科美術専攻油絵コース修了
- 〈主な展覧会〉
- 2010年 個展「small ground」なびす画廊、東京
- 2010年 「トーキョーワンダーウォール公募2010入選作品展」東京都現代美術館、東京
- 2008年 「新世代への視点2008 小品展」ギャラリーなつかb.p、東京
- 2006年 「韓国青年ビエンナーレ」daegu culture and arts center、テグ市、韓国
- 2006年 「春のおくりもの」なびす画廊、東京

- 2006年 個展「caress」なびす画廊、東京
- 2006年 個展「caress」GFAL、東京
- 2005年 個展「flowers」なびす画廊、東京
- 2004年 「二人展」galerie verger、神奈川

## 出品作品について

自分の家の室内や周りの風景そしてこの地球上にて、垣間見える自分との「ずれ」を見過ごさず、認識すること。  
絵を描く事を通して、私は自分自身のものさして、身のまわりの風景をもう一度はかり直していきたい。



《a stock farm》2010、カンヴァス、油彩

## 162 辻孝文 | Takafumi Tsuji

- 1985年 山梨県生まれ
- 2003年 岡山県立岡山工業高等学校卒業
- 〈主な展覧会〉
- 2011年 個展「トーキョーワンダーウォール都庁2010」東京都庁、東京
- 2010年 「トーキョーワンダーウォール公募2010入選作品展」東京都現代美術館、東京
- 2010年 「100Artist Exhibition」OUCHI GALLERY、ニューヨーク

## 出品作品について

自然の中に身を置いた時、自然は、大きなインスピレーション、それだけでなく日々生活している日常とは違う世界に行っているような、そんな気持ちにもさせてくれる。  
今回の作品は、その「非日常な世界」を形にたく制作しました。  
少しでもその空気感が伝えられたらと思います。



《空中庭園02》2010、カンヴァス、アクリル、ニス

## 163 森田佳奈 | Kana Morita

- 1982年 三重県生まれ
- 2006年 名古屋芸術大学美術学部絵画学科洋画専攻卒業
- 2008年 名古屋芸術大学大学院美術研究科美術専攻同時代表現研究領域同時代研究コース修了

## 〈主な展覧会〉

- 2010年 「トーキョーワンダーウォール公募2010入選作品展」東京都現代美術館、東京
- 2009年 「トーキョーワンダーウォール公募2009入選作品展」東京都現代美術館、東京
- 2008年 個展「gardens」Gallery Ust 1、三重
- 2007年 「COMPLEX GARDEN」+Gallery、愛知
- 2007年 「名古屋の微熱」VOICE GALLERY pfs/Av、京都

## 出品作品について

理想の庭をつくること。  
人の手によって造られた庭は美しく、そして何より奇妙である。  
自然でありながらも不自然な自然。作りあげられた記憶と記憶をつなぎ合わせ自分自身の庭を造り上げる。



《gardens》2010、綿布、油彩